



本研究は「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」で実施しました。

ハウスミカン栽培におけるヒートポンプの省エネ効果

ハウスミカン栽培におけるヒートポンプと重油暖房機のハイブリッド運転について省エネ効果を明らかにしました。

天井部分を三重被覆した面積10aのハウスに10馬力のヒートポンプを2台導入した場合、重油の使用量はハイブリッド運転により従来の重油暖房機のみ運転に比較し3分の1になることが明らかと

なりました。ヒートポンプの導入には315万円の初期投資が必要ですが、耐用年数が5年、重油単価が90円/リットル以上の条件で試算すると経済的にも導入効果があります。

なお、ヒートポンプは重油暖房機よりも風量が少ないため、循環扇等の温度ムラ対策が必要です。(園芸研究部)